TECHNIX ADVANCED SMART CARTRIDGE

TASC for MONKY125 2022~

ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高機能カートリッジフォークへ MONKY125 をアップグレード！

TASC 内部イメージ

TASC for HONDA MONKY125（JB03）'22-　￥105,600（税抜 ¥96,000）TASCMONKY2

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。
TASC 施工の際に純正部品への加工が必要になりますのでご了承ください。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ￥8,580（税抜 ¥7,800）
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール（ダストシールは SKF）

ノーマルフォークスペック

- ダンピングアジャスター非装備
- ダンパーロッド式

▶

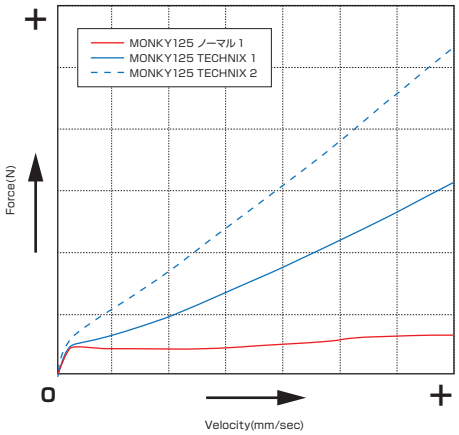
TASC フォークスペック

- 伸側 ダンピングアジャスター
- 圧側 ダンピングアジャスター
- カートリッジ式高性能積層シム
- 専用フォークスプリング

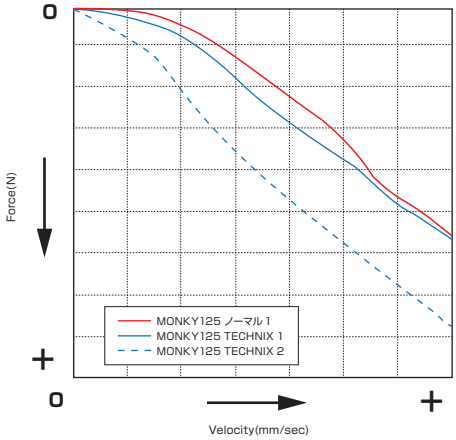
前モデルに続きフォークには調整機能がなく、リニアな動きに対応できないダンパーロッドタイプのフロントフォークを採用する Monky125。
前モデルのネガ（フロントが柔らかく、トレール量も少ない為、突然のフルブレーキング、急旋回には対応できない）がかなり改善され、バランスの良いサスペンションになっている。
しかし Technix では Monky125 をさらに進化をさせるため TASC キット開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、
もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、
ブレーキをしっかりと使ったライディングが可能になり。より軽快な操作性で、ストリートからスポーツ走行までの幅広いシチュエーションでワンランク上の上質な走りが可能に。

ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドの
セッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

MONKY125 コンプレッションの比較例



MONKY125 リバウンドの比較例



STREET Set
WINDING Set

低速、低荷重でも乗り心地を損なわず、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。
フロントタイヤが路面に留まるよう伸び側減衰を若干効かせ気味にセット。
低速域ではもちろんのこと、中速域でも、しなやかでいて、動きすぎることがなくしっかりとサスペンションが仕事をしているため、
積極的にバイクを旋回させるワインディング走行のコーナリング中でも前後のピッチングを抑え、自在なハンドリングを実現。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON　R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。
同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。

racing suspension Technix
有限会社テクニクス　〒344-0122 埼玉県春日部市下柳 43-1　TEL: 048-795-4423　FAX: 048-795-4424　E-mail：shock@technix.jp　URL: www.technix.jp

［ご注意］：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。